

Tidal Transaction

Analyzer : TA_PERF_USER_TRANS_COUNT テーブルの空白トランザクション

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

概要

TA_PREF_USER_TRANS_COUNT テーブルには、ブランクのトランザクションまたは tcode_id=1 のトランザクションが含まれていることがあります。

前提条件

[使用するコンポーネント](#)

Tidal Transaction Analyer(TTA)バージョン1.9以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

解決方法

これらのトランザクションは標準であり、TAデータベースでは空白またはnullとして表示されません。

これに関連する項目は次のとおりです。

- ログオンアクティビティ、バックグラウンドジョブ、またはRFCの詳細を指定できます。お

お客様は監査レポートを実行して、実行されているプログラムを確認し、空のtコードを報告できます。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)